

外部人材を活用した教育支援活動事業実践事例

外部人材を活用した教育支援活動事業 (H30～ 生涯学習課)

〔土曜日の教育支援体制等構築事業 (H28～ 生涯学習課)〕

民間企業・団体等を中心として多様な経験や技能を持つ外部人材・企業等の参画を得て、土曜日等に体系的・継続的な教育プログラムを企画・実施する取組です。学校・市町村等の取組を支援することにより、地域と学校の連携・協働による教育支援体制を構築し、地域の活性化を図ることが目的です。

平成30年度は、県内3町で実施されました。



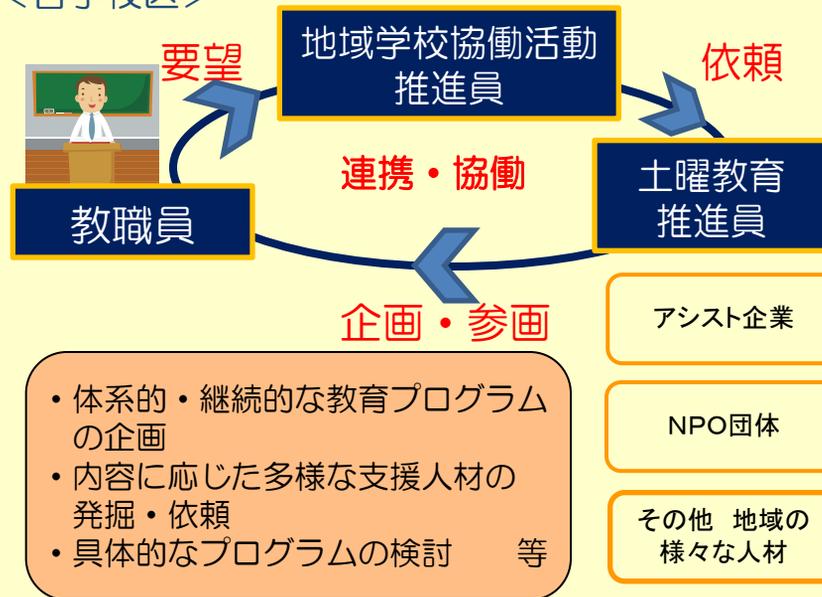
通学合宿での郷土料理教室の様子(綾町)

◆土曜日等の教育支援体制の仕組み◆

市町村

- ・運営委員会を設置
(学校・企業・NPO・社会教育団体等で構成)
- ・土曜日の教育活動全体の方針を検討

<各学校区>



※教育課程に位置づけることも可

特色・魅力のあるプログラムの実践

～実践例～

- 地域の環境についての学習
- 地域の歴史や伝統文化についての学習
- スポーツ体験
- 自然体験活動
- 地域課題の解決に向けた学習 等

教育支援活動の実施

企業や団体の様々な人材ならではの知識や経験を子供たちへ！